

1. 学芸大学駅周辺地区の交通安全対策

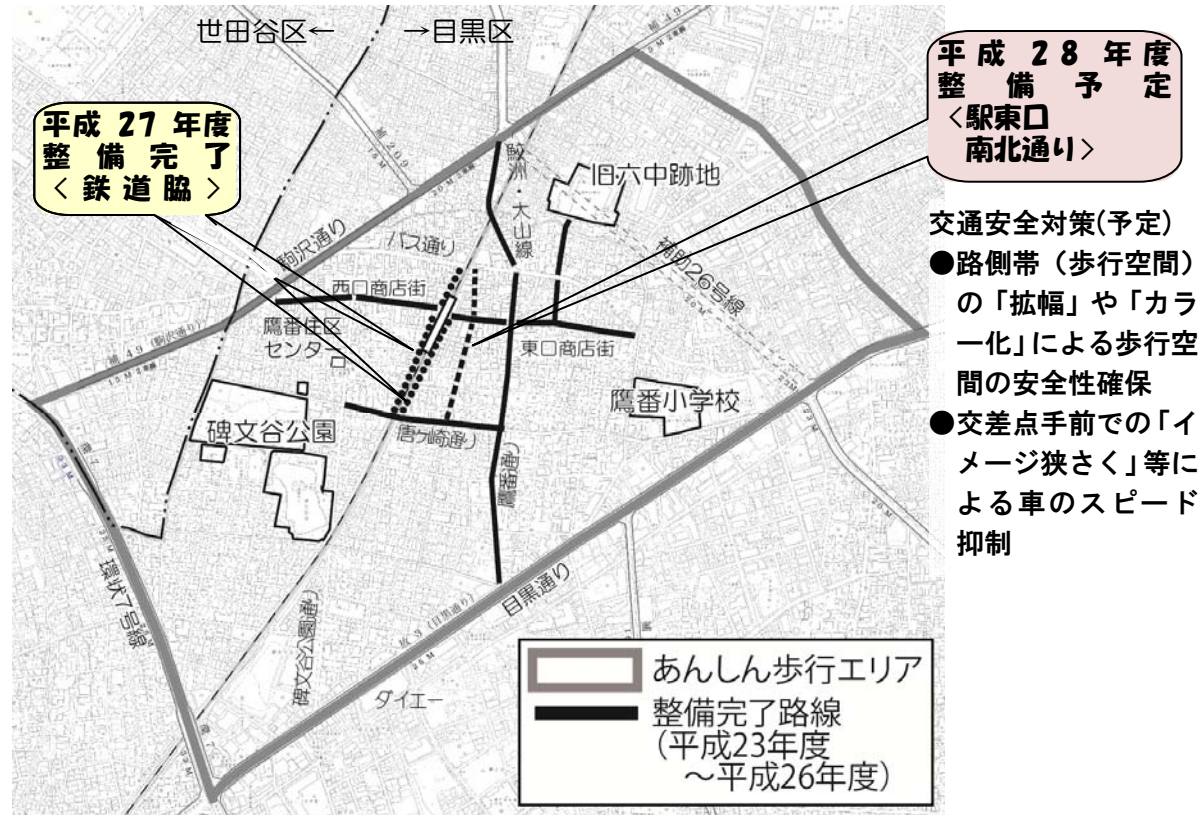
区では「あんしん歩行エリア形成事業」を進めています 

区では、「学芸大学駅周辺地区整備計画」等（以下「整備計画等」という。）を推進するため、整備計画等の一つの柱である“交通安全対策”の取り組みとして、『あんしん歩行エリア^(※)形成事業計画』に位置づけた事業の実施に向けて、具体的な取り組みを進めています。

平成23年度から、優先度の高い路線より、順次整備工事を行っています。

今後も、『あんしん歩行エリア形成事業計画』に基づき、順次、整備工事を進めていきます。

※「あんしん歩行エリア」：国土交通省及び警察庁が総合的な安全対策を進める地区として選定したエリアのことです。



<鉄道脇商店街における交通安全対策>

- 交通安全対策
- 他の道路との差別化（全面カラー化）
 - 歩行部の明瞭化と白線設置

2. 補助26号線の整備状況のお知らせ

東京都は、一部の区間で工事用の搬入路設置工事を実施しました 

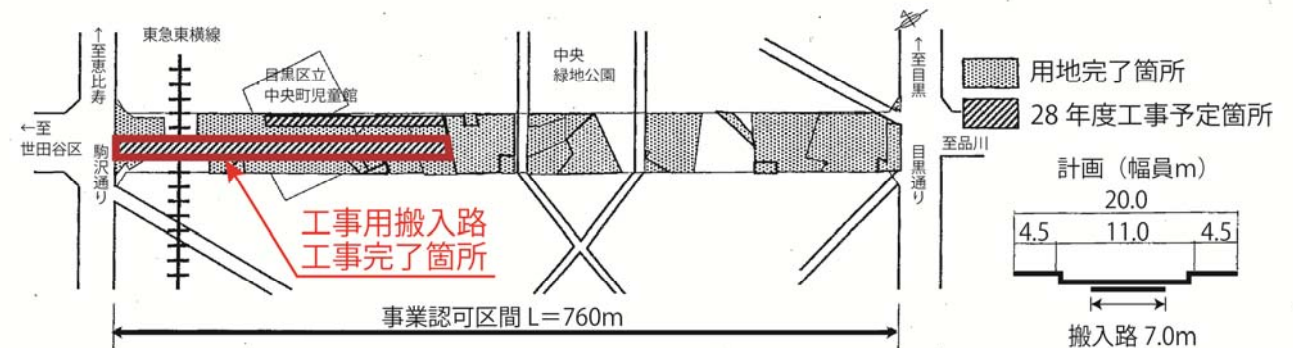
補助第26号線（目黒区中央町）は、品川区東大井一丁目から板橋区氷川町に至る延長約22.4キロメートルの区部環状方向の路線であり、都市の骨格を形成する重要な幹線道路です。

平成19年9月に都市計画事業の認可を取得し、平成32年3月31日（平成31年度）までを事業期間として、現在東京都により事業が進められています。

平成27年度末で約79%の用地を取得しています。

このたび、東京都では、補助26号線の整備に先立ち、工事用の搬入路設置工事を行いました。

平成28年度は、引続き用地取得を進めるとともに、工事用搬入路工事、街路築造工事および電線共同溝設置工事を行う予定となっています。



<工事用搬入路 工事完了箇所の様子>

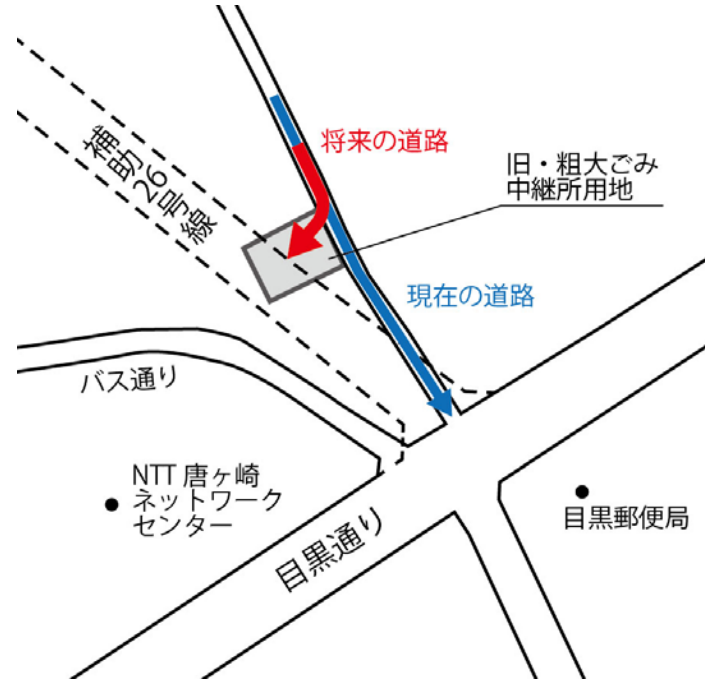


3. 補助26号線整備に伴う区道との 取り付け道路に関するお知らせ



補助26号線の整備に伴い、東京都から区道との取付道路について、旧・粗大ごみ中継所地内を利用したいとの協議があり、区は平成24年10月に了承する旨回答をしていました。

このたび、取付道路の位置等が決まりましたので概略をお知らせします。



4. 駅コンコース内は、自転車の押し歩き をお願いします！



商店街が主体となった街づくりの取り組み <<押しちゃりキャンペーン>>

学大商店街においては、商店街が主体となり、平成24年9月に「学大商店街ルール」を作成し、ルールに基づいた取り組みを進めています。

平成26年度から、歩行者の多い東西商店街や駅コンコース内において、自転車を安全に利用してもらうため、「自転車から降りて、ゆっくり押して歩くことを呼びかける運動」や「自転車利用の実態把握」等を行っています。

継続的な啓発活動により、駅コンコース内では自転車利用者の約81%が押しちゃりを実践（平成28年6月に実施した定期的な押しちゃりキャンペーン時）していますが、本取り組みは、曜日や時間帯が限定されていることから、更なる自発的な押しちゃり啓発に向け、異なる曜日や時間帯での啓発活動が課題となっています。

「規模拡大！ 押しちゃりキャンペーン」を実施しました！！

主催：学芸大学街づくりの会、参加者：29名

平成28年9月30日（金） 天気：晴れ 15:00~16:15

「秋の全国交通安全運動」と合わせて、大規模なキャンペーンを実施しました。自転車の押し歩きをお願いするポスターを掲示するとともに、「自転車の安全利用マナーを知ってもらおう、守ってもらおう」を目的として、地域の方々とともに自転車利用の実態把握を行うとともに、駅コンコース内や東西商店街など歩行者の多いところでは、自転車から降りて、ゆっくり押して歩くことを呼び掛ける運動などを行いました。多くの方が呼び掛けに応じて、自転車の押し歩きに協力してくださいました。

挨拶と説明



西口商店街



東口駅前（スマにゃん）



駅コンコース他



今後の日程

押しちゃりキャンペーン（毎月 最終 金曜日 15:00~16:00）

商店街では、「駅コンコース内」を対象として、安全利用の呼びかけを行う活動を継続的に取り組んでいきます。（自転車利用の実態確認も行います。） ※ご協力をお願いいたします！

<<実行組織：学芸大学街づくりの会>>

問合わせ先：目黒区都市整備部都市整備課街づくり調整係
電話 5722-9714